

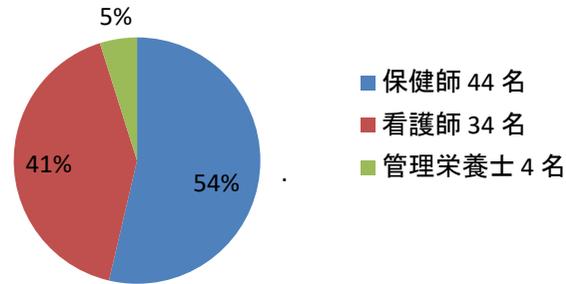
●第5回 健診看護実務者研究会 アンケート 集計結果●

平成30年8月30日

アンケート回答数 82名(回収率97.6%) / 研修会参加人数84名

	人数	割合
保健師	44名	53.7%
看護師	34名	41.5%
管理栄養士	4名	4.9%
合計	82名	100.0%

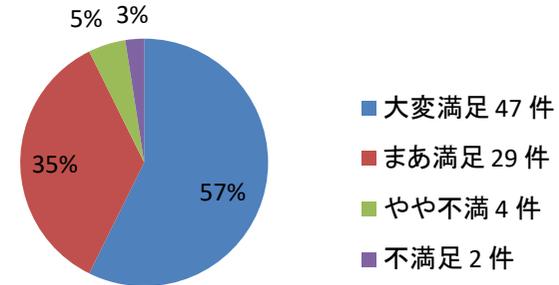
職種



1. 研究会に参加してみても

	件数	割合
大変満足	47件	57.3%
まあ満足	29件	35.4%
やや不満	4件	4.9%
不満足	2件	2.4%
合計	82件	100.0%

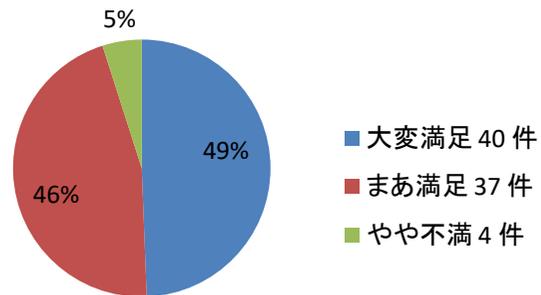
研修会に参加してみても



2. テーマについて

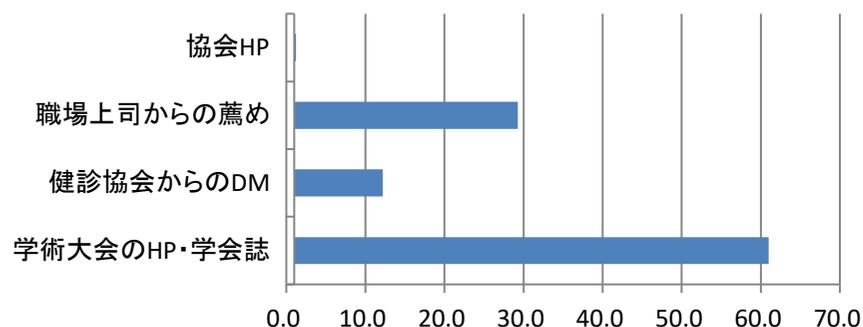
	件数	割合
大変満足	40件	48.8%
まあ満足	37件	45.1%
やや不満	4件	4.9%
不満足	1件	1.2%
合計	82件	100.0%

テーマについて



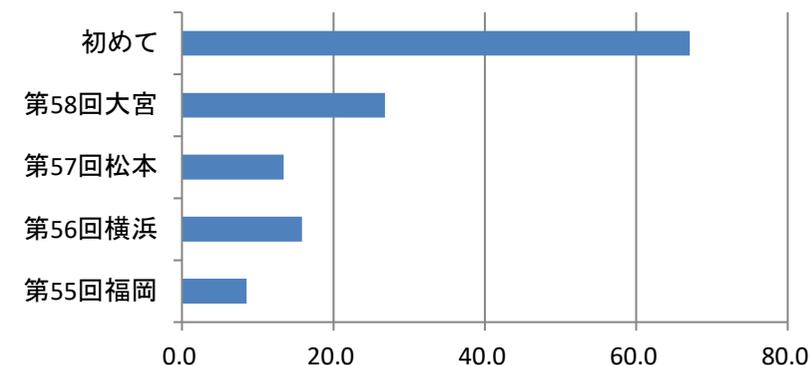
3.研究会の開催をどのようにして知りましたか。

	割合	件数
学会大会のHP・学	61.0 %	50 件
健診協会からのDM	12.2 %	10 件
職場上司からの薦	29.3 %	24 件
協会HP	1.2 %	1 件
合計	100.0 %	85 件



4. 過去の健診看護実務者研究会への参加状況

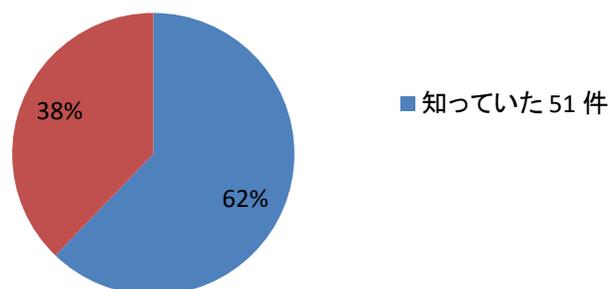
	割合	件数
第55回福岡	8.5 %	7 件
第56回横浜	15.9 %	13 件
第57回松本	13.4 %	11 件
第58回大宮	26.8 %	22 件
初めて	67.1 %	55 件
合計	100.0 %	108 件



5. 健診協会を

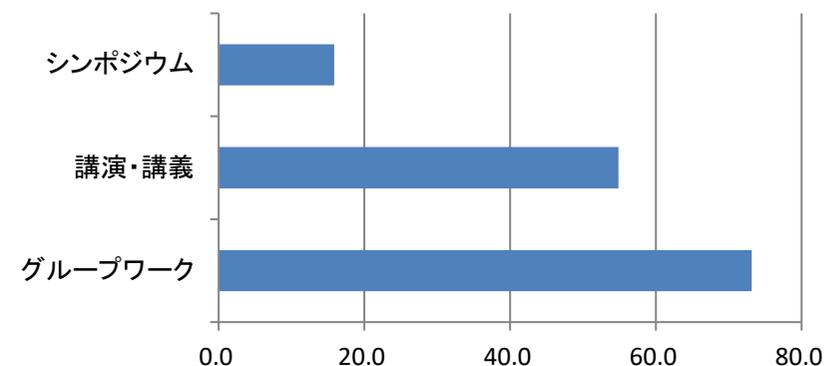
	件数	割合
知っていた	51 件	62.2 %
知らなかった	31 件	37.8 %
合計	82 件	100.0 %

健診協会について



6. 今後希望する実施形態について

	割合	件数
グループワーク	73.2 %	60 件
講演・講義	54.9 %	45 件
シンポジウム	15.9 %	13 件
合計	100.0 %	118 件



①研究会に参加してみても

このような機会に参加させてもらいありがとうございました

時間が余ったので内容を深める具体的な指導を考えるなどあったらよかった

GWでいろんな意見が聞けて視点を深めることができた

様々な職種の経験のある方の意見を聞けて勉強になった

他施設の状況や他者の意見を聞いてアセスメント出来てよかった。色々な視点で検討できた。

生活背景とデータの関連、どこからどこを買えるように進めて行くか相手に合わせた提案の優先順位など考える機会になった。

テーマに沿った話ではなくAさんに対して茶化すような雑談をしたり、何をGWで言ってほしいと思っていのか・・・みたいな笑い話をする人がいて不快でした

保健師が多く看護師のGWより推測が決めつけのように行われている印象があった。病棟で患者さんと向き合うように相手の話に耳を傾けられる保健師になりたいと思った。委員会の方の話はとても参考になりました。

紙面からのアセスメントは必要であるが、先入観や指導に走るのはいくつか、実際面談し対面することで得られる情報ではないのか？その人を知りまず受け止めるということに注意していきます。

他施設の他職種とGWで情報交換することができ今後自施設で活かせる部分もあり刺激があつてよかった。

GWで情報交換出来てとても良い機会になりました。

他施設の同職種と話が出来楽しかった。近隣の健診機関でまとめていただきとても楽しかったです。

意見を出し合うことで色々気づきが増えた

毎年この研究会を楽しみにしています。今後も継続してください。

各地域の方とのGWは地域性もあるので大変有意義です。

他のスタッフと知り合いになれたので

他施設の方と情報交換できよかった。アドバイザーの先生にもっと具体的な説明例を教えていただけたらもっとよかったです。

他施設の方より情報分析の生の声を聞けて有意義だった

経験が少なかったのが不安でしたがGWでたくさんの意見を聞けてよかった。参考資料が1人1部ずつ持ち帰れたら有難い。

GWに慣れていない人が多く戸惑いました。

色々な施設の方と交流が持ててよかった

他施設とのGWはよかったです

自分が気づいていないことを気づかされた

GWで何をやるのかよくわからなかった。寒くて集中できなかった。

良い情報交換ができた。取り組めるものは活用していきたい

他施設他職種の方を話すことがないのでとても良かった。資料の説明とワークの説明がわかりづらかったです。

近県だと付き合いもあることもあり、逆に別の地域の方と情報交換したいです。

紙面だけで人物像を想像することはバイアスがかかりすぎて危険ではないかと思えます。ちゃんと聞くことが大事でどう聞いて本音を引き出すのが大事。

②本日のテーマについて

普段指導を実施するときは短時間でアセスメントや追加質問をすることで目標設定や支援をしている。同じように指導している職種の方がどのようにアセスメントしているかGWで共有できた。

普段何気なくしている情報収集とアセスメントだが改めて言葉にすることで今後意識してみようと思った。他の人の視点がわかった。

最初からデータの用紙があると取り掛かりやすかったです

院外の方とGWは新鮮でした

症例の情報から生活背景などを考えられるのはよかった

同じ資料を見ても人によってグループによって想像される人物像は全然違うとわかりその人の特徴やこだわり本音をいかに引き出すかが重要と感じた

ついデータを見て生活習慣の改善点を見つけようとしてしまいがちですが、その人となりの価値観や意味があつての今なのでその考えを聞くことが何より大事だと思いました。

どう指導するかという話でなくてよかったと思う。数値の背景にあるその人のことを知ろうとするのは大事だと改めて実感した。色々な想像も大事だけどい相手に聞いてみないとわからないことを忘れてはいけないと思った。

いつも紙面と対面を合わせて自分なりに考えて頭の中で解決していることを改めてGWで話すことで整理ができてよかった

事例を用いてのGWで学びがたくさんありました。楽しくもあり時間があつという間でした。

用紙が1枚では共有しづらかったので2人で1枚くらいあるといい。妄想力って大切だと思った。今新人を育てているので視点を共有します。

思いつかない情報や考え方もあり参考になった

少ない情報から対象者を診る、見る力はとても重要だと思います。良いテーマだと思いました。コミュニケーション能力、アドバイス能力が重要とも思います。冒頭にもありましたが中々機会がないのでこのような機会を増やして欲しいと思います。

いつもの復習になっただけで新しく得られた知識はなかった。グループ内で研修やお薦めの先生の情報も与えるだけじゃもらえなかったため。

その方への効果的で実践的な指導までしたかった

数値が極端に悪いわけではないが放置しては将来的に問題になる方を対象にしているのはよいと思いました。

よくいるパターンの方だったので

保健指導をしている人にはとてもよい内容だと思います。資料の配布があるとよりよい。

自施設でも事例検討を行っているのでスキルアップや保健指導には必要だと改めて認識した。個別的な指導が必要なので改めてその人の全体像を捉えることが大切だと思った。

症例があつてもよかったのではないのでしょうか。本音を探るには情報が少なくて本当に妄想になってしまいデータを読み解くまでには至りませんでした。まとめは大変勉強になりました。

他の人のデータの見方など知ることができた。

大変勉強になるテーマだった。

データだけでなく人を観ることの大切さが学べた。

他職種だと捉え方の違いもあり新しい発見もできこのような機会を与えていただきありがとうございました。

⑦今後取り上げてほしいテーマ

データの読み取りは出来ているのでアプローチする技術やコミュニケーション力を学習したい。栄養士からは運動指導士からは？というアプローチか学びたい

メンタル不調の人へのかかわり

実際にこまっていることを話したい

脂質異常症の保健指導の方法、リピーターの方の特保へのかかわり方

メタボ、肥満、脂質異常、血糖、血圧、尿酸といった項目ごとの保健指導のポイント

飲酒

津下先生(特保)、坂根直樹先生(生活習慣病)、小島美和子先生(栄養)

保健指導の誘導の声掛けの仕方

面接技法について。フォローアップ方法の対策について。

健診施設における看護の質の向上

受診勧奨でのアプローチ

採血、医療事故

パラダイムシフトコミュニケーションについて(岸 英光氏)

他施設での成功事例や情報共有でき、今後に生かせる内容を希望します

行動変容に繋がるコミュニケーション。医療安全。指導、教育方法

禁煙

行動科学的療法。認知行動療法。